

---

# 憧れていたアナタの十年後

ピイス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

憧れていたアナタの十年後

### 【Zコード】

N4925Z

### 【作者名】

ピース

### 【あらすじ】

エイリア学園のジエネシス、ザーノこと、寺崎ルイ。彼は今はお日様園という職についていた。

憧れていた存在・・・豪炎寺の正体を知ることになった。

寺崎ルイは小説投稿サイトエブリスタで連載している、帝国の姉とエイリアの弟キャラのコラボです。詳しいキャラ説はエブリスタを見てください。一応、見ていくなくてもわかるようにしています。

「『めんなさい』……。」

何万回言つたかわからない言葉。

両親に虐待され、愛が欲しくて血のつながりのない父親に利用されて。

影山のせいで別人格になった姉……。

俺は……生きる希望を失つた。

だけどそこに光を差し込んだのが……。

鬼道有人さんと

一番の憧れの存在  
・  
・  
・

豪炎寺修也さん。

ディフェンダーな俺だが、諦めない精神、何より誰もを引き付ける必殺技。

憧れの存在。

光を差し込んだ存在。

尊敬な存在。

一生ついていきたかった・・・。

あれから十年、アナタは何をしていましたか？

アレカラ、アナタハナニヨシマシタカ？

姉さんから聞いたのは、

サッカー管理組織、ファイフスセクターの聖帝、イシドシュウジ。

「イシドシュウジは・・・豪炎寺修也だ。」

最初、「冗談にしか聞こえなかつた。

「はは、何言つてゐんだよ・・・。」

「本当だよ、イシドシュウジの正体は豪炎寺だ。」

「そんなん嘘だつ！何かの間違いだ！！」

信じたくない。

信じじられるわけがない。

あの、豪炎寺修也さんがだよー。？

「間違いなんかじゃない。」

「信じない！–そんなことつー。」

「私だつて信じたくないさない！あの豪炎寺が！サッカーを管理してなるなんてつー！–」

アナタニハゼツボウシマシタヨ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4925z/>

---

憧れていたアナタの十年後

2011年12月16日19時52分発行